



# 「まず隗より始めよ」

みやざき いずみ  
教育長 宮崎 泉



「教育における不易と流行」と言われます。ごく簡単に言えば、時代を越えても変わらないものと、時代の変化とともに変えていく必要のあるものです。教育の本質をしっかりと見極めなさいということかと考えます。

今、世の中は大きく変わっています。そして、その変化の担い手になっていくのは、間違いなく今日の子供たちです。彼らは変化に慣れ、自分が変化し、人を変化させ、世の中を変化させます。それでは、先生はどうでしょう。学校はどうでしょう。世の中の変化に本当に適応できているでしょうか。新しいこと、例えば、国際化、情報化、プログラミング教育、英語教育等、これらは採り入れるべきものと考えられ、しっかり成果をあげていく必要があります。

では、それに伴って、教員の意識を変えていくことはどちらなのでしょう。これは流行ではなくて不易だと思います。教員の意識を変えるとは、成長し続けていくこと、適応していくことであると言えるでしょう。

自分たちの実力をつけること、資質をあげることは、それはそう簡単にはいきません。自己啓発や日々の努力が必要です。例えば、研修や教科研究団体での交流などは、自己や相互の研鑽の場、あらゆる情報交換の場、お互いの関係を深めあう場ともなるはず。教員の皆さんには是非とも、チャレンジしたいことがあればどんどん提案してほしいと思っています。

そこで、今取り組んでいる高校再編のことを考えてみましょう。

発表以来、再編によって母校が無くなると思われる人も多いようですが、高校が今すぐ無くなることはありません。そしてまた、今ある状態が未来永劫続くわけでもありません。そんな中、最適解を求めて議論していきたいと思えます。そして、この本当の目的は、高校を魅力のある場にするために、これから何をしなければいけないかを考えることです。

進学したい、就職したい、また部活動を本気でやりたい、学校を楽しみたい。色々な生徒たち皆が納得し、充実した学校生活を送れるような高校を実現することが重要だと思います。そのために欠かせないものが、教員一人一人の成長への努力なのだと思います。まずはじめにしなければなりません。

## 高校生の皆さんへ

### 奨学金・給付金等の おしらせ

和歌山県では、高校生の皆さんが安心して学べるよう、次のような奨学金や給付金の支援制度があります。  
※各制度には支給要件があります。

#### 安心して高等学校等で学ぶために

- ① 高等学校等就学支援金  
公立高等学校の授業料(私立は授業料の一部)の負担が不要となります。
- ② 高校生等奨学給付金  
教科書費、教材費など授業料以外の教育に必要な費用を給付します。
- ③ 修学奨励金(奨学金)  
高等学校等で学ぶための費用を貸与します。(無利子貸与)

#### 安心して大学等へ進学するために

- ④ 和歌山県大学生向け進学金  
低所得世帯かつ大学等への進学意欲と能力が高い者に年間60万円を4年間貸与します。(選考検査有り。条件により返還免除有り。)
- ⑤ 修学奨励金(進学助成金)  
大学等に進学するにあたり転居が必要な者に一時金を貸与します。(無利子貸与)
- ⑥ 高等教育の修学支援  
要件を満たす大学生等に授業料等の減免や奨学金の給付をします。

- 問い合わせ先
- 1 公立 県教育庁総務課 振興班 ☎073-441-3646
  - 1 私立 県文化学術課学術振興班 ☎073-441-2098
  - 2 公立 県教育庁生涯学習課奨学班 ☎073-441-3758
  - 2 私立 県文化学術課学術振興班 ☎073-441-2098

- 3~5 県教育庁生涯学習課奨学班 ☎073-441-3663
- 6 文部科学省特設サイト「高等教育の修学支援新制度」  
(<https://www.mext.go.jp/kyufu/>) サイトはコチラから→



### 県立高等学校における聴講生の受入れについて

和歌山県では、生涯学習の振興及び社会に開かれた教育課程の実現をめざし、高等学校の特定の科目について履修を希望する社会人を聴講生として受け入れています。令和3年度の各県立高等学校における聴講生の受入れ教科・科目等の一覧を、県教育委員会のホームページに掲載しています。

なお、詳細については、各学校のホームページに「聴講生の募集に関する要項」が掲載されています。ご不明な点があれば、各学校にお問い合わせください。

●問い合わせ先 県教育庁県立学校教育課 教育課程班 ☎073-441-3681

### 求む!熱意のある先生

～和歌山県教育委員会から補充講師登録のお知らせ～

和歌山県では、講師登録者を募集しています。学校で勤務してみたい方はぜひご登録ください。

- 募集区分 常勤講師、非常勤講師
  - 応募資格 それぞれに必要な資格・免許を有する方
  - 応募書類配布 和歌山県教育委員会教職員課のWEBサイト
  - 問い合わせ先 小中学校希望: 紀北(有田地方以北)→義務教育課  
紀南(日高地方以南)→紀南教育事務所  
県立高校・特別支援学校(全県)→教職員課
- 申し込みは上記各所まで応募書類を郵送もしくは持参のこと

和歌山県教育委員会 総務課  
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1  
TEL 073(441)3641 FAX 073(432)4517

和歌山県教育委員会では、今回紹介した内容以外にも、様々な取組を行っています。詳しくは、和歌山県教育委員会のホームページをご覧ください。また、皆さまのご意見・ご要望をお待ちしています。

和歌山県教育委員会 検索



# 輝く! 紀の国の教育



### 特集

## いよいよ今年開催 全国高等学校 総合文化祭!

- P4 ICTを活用した学びの充実に向けて
- P5 第8回プラチナ大賞「優秀賞・きらり活動賞」受賞  
日本遺産新規認定
- P6 きのくにコミュニティスクール(串本町)
- P7 きのくに教育めぐり(かつらぎ町教育委員会)

[写真] 昨年10月に行われた第45回全国高等学校総合文化祭プレ大会の様子



# いよいよ今年開催、全国高等学校総合文化祭!

## 第45回全国高等学校総合文化祭 紀の国わかやま総文2021

### 届けよう 和の心 若葉が奏でるハーモニー

全国高等学校総合文化祭とは、昭和52年から各都道府県持ち回りで開催している高校生による国内最大規模の芸術文化の祭典です。「文化部のインターハイ」とも呼ばれ、毎年、全国から約3,000校、約2万人の高校生が参加するとともに、約10万人の観覧者が開催県を訪れる大きなイベントとなっています。

今年は、45回目の大会となる「紀の国わかやま総文2021」をこの和歌山県で開催し、芸術文化活動に取り組む全国・海外の高校生たちが、日頃の活動の成果を披露します。

令和3年  
**7/31(土)~8/6(金)**



【開会行事】総合開会式、パレード

【開催部門】規定部門(19部門)、協賛部門(3部門)

【国際交流事業】海外から高校生を招へいし、総合開会式への参加、開催県高校生との文化交流等を実施

### 【開会行事・開催部門】 日程及び主会場一覧

総合開会式 7/31(土) 和歌山ビッグホール	パレード 7/31(土) けやき大通り	合唱 8/6(金) 和歌山市民会館
吹奏楽 8/5(木)・6(金) 県民文化会館	器楽・管弦楽 8/2(月)・3(火) 県民文化会館	日本音楽 7/31(土)・8/1(日) 和歌山市民会館
吟詠剣詩舞 8/4(水) 和歌山市民会館	郷土芸能 8/3(火)~5(木) 和歌山ビッグホール	美術・工芸 7/31(土)~8/4(水) 県立近代美術館・博物館 県民文化会館
小倉百人一首かるた 8/4(水)~6(金) 県立体育館	新聞 8/3(火)~6(金) 開智高等学校	特別支援学校 7/31(土)~8/2(月) 和歌山ビッグ愛

和歌山県内の開催部門配置図。各部門はマスコットキャラクター「きいちゃん」のイラストと共に、開催日時と会場が示されています。

- 自然科学**: 7/31(土)~8/2(月) 近畿大学生物理工学部/田辺市立武道館
- 軽音楽**: 8/4(水) 粉河ふるさとセンター
- 放送**: 8/4(水)・5(木) かつらぎ総合文化会館
- 写真**: 8/1(日)~5(木) 県立橋本体育館
- 吹奏楽**: 8/5(木)・6(金) 県民文化会館
- 器楽・管弦楽**: 8/2(月)・3(火) 県民文化会館
- 日本音楽**: 7/31(土)・8/1(日) 和歌山市民会館
- 吟詠剣詩舞**: 8/4(水) 和歌山市民会館
- 郷土芸能**: 8/3(火)~5(木) 和歌山ビッグホール
- 美術・工芸**: 7/31(土)~8/4(水) 県立近代美術館・博物館/県民文化会館
- 小倉百人一首かるた**: 8/4(水)~6(金) 県立体育館
- 新聞**: 8/3(火)~6(金) 開智高等学校
- 特別支援学校**: 7/31(土)~8/2(月) 和歌山ビッグ愛
- 英語**: 8/1(日) 御坊市民文化会館
- 英語**: 8/1(日) 御坊市民文化会館
- 書道**: 8/2(月)~6(金) 白浜会館/白浜町立総合体育館
- 囲碁**: 8/3(火)・4(水) 那智勝浦町体育文化会館
- 将棋**: 7/31(土)・8/1(日) 那智勝浦町体育文化会館

### ぎんえいけんしぶ 吟詠剣詩舞部門

吟詠剣詩舞は、漢詩や和歌などの詩に節をつけて、声で心情や情景を表現する吟詠や、吟詠に合わせて武道の型を表現する剣舞、詩の世界を緩急自在に表現する詩舞で構成されており、本番には複数の演目をご覧いただけます。それぞれ全力で頑張りますので、8月4日の本番には、高校生が美しく舞う姿を会場にてお楽しみください。

#### 参加者の意気込み

私たち吟詠剣詩舞部門は、向陽高校・星林高校の1年生3人で活動しています。今年度は、WEB開催された2020こうち総文や、イオンモール和歌山で行われた300日前大会PRイベントに参加しました。中学生の頃から吟詠剣詩舞に取り組んできた私たちにとって、人の前で行う初めての大きな舞台で、良い経験ができました。今は、扇舞の要返しの練習に特に取り組んでいます。足運びや手の位置など、気をつけなければいけないことはまだまだ多くあります。残された時間は多くはありませんが、本番までにできることを増やしていけるよう、しっかりと練習に取り組みたいです。



吟詠剣詩舞部門生徒実行委員会委員長  
榎本 幸音 (向陽高等学校1年)

### 特別支援学校部門

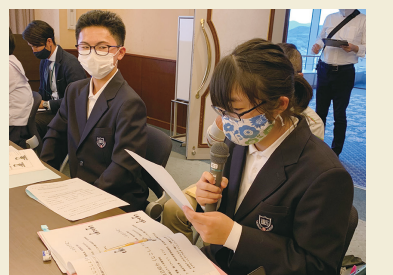
県内の特別支援学校12校が参加し、日頃の学習成果をさまざまな形で発表します。

美術作品の展示やステージ発表、作業学習で制作した製品の販売をします。また、ワークショップでは、作業学習の取組を体験していただきます。

そして、和歌山県オリジナルの取組として『メッセージ甲子園』も行います。それぞれの学校が「感謝」の言葉をテーマにしたパフォーマンスを発表しますので、ぜひ会場にお越しいただき、笑顔いっぱいの活動の様子をご覧ください。

#### 参加者の意気込み

生徒実行委員会では、各校頑張って『メッセージ甲子園』に取り組んでいます。テーマは【感謝〜全国に「おおきに」を伝えよう〜】です。全国の人に「おおきに」を伝えられるよう考えています。



生徒実行委員会22名全員で、新型コロナウイルス感染症に負けず高総文祭を成功させたいです。

特別支援学校部門生徒実行委員会委員長  
木村 茜夕香 (和歌山さくら支援学校高等部2年)

### pick up

### 生徒企画委員会の活動

大会の開催に向けて、71名の県内高校生が5つの部会に分かれ、和歌山らしいおもてなし、開会行事、PRイベント、海外招へい校との交流等、大会の企画・準備を行っています。

部会名	活動内容
総務	おもてなし・総合案内などの企画・運営
総合開会式	総合開会式の企画・運営
パレード	パレードの企画・運営
広報イベント	大会PRや各種広報物デザインなどの企画
国際交流	国際交流イベントなどの企画・運営

活動の様子を随時、大会公式ホームページやSNSで紹介しています。ぜひご覧いただき、フォロー等で応援をお願いします!



### 今後の関連イベント

### 100日前大会PRイベント開催! [4月29日(木・祝)]

会場 **イオンモール和歌山 1階 サークルコート**

県内高等学校文化部によるステージ発表や作品展示、缶バッジ作成などの楽しい体験ブースがあり、高校生だけでなく子供から大人まで楽しめる企画となっています。大会マスコットキャラクターであるきいちゃんも登場!一緒に記念写真を撮影しよう!

前回PRイベント時の書道パフォーマンスの様子→







# ICTを活用した学びの充実に向けて

## 一人一台の学習者用コンピュータの導入とこれからの活用

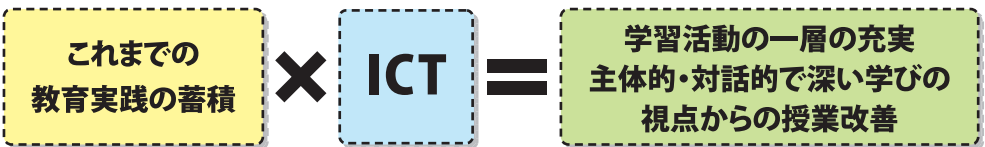
GIGAスクール構想の実現に向け、県教育委員会及び各市町村教育委員会では、小・中・義務教育・特別支援学校の全ての子供たちに、一人一台の学習者用コンピュータを整備しました。また、和歌山県では高等学校においても一人一台の学習者用コンピュータを導入し、義務教育課程終了後も引き続きICTを活用できるようになります。

今後、この一人一台コンピュータを活用し、これまで各学校で行われてきた様々な教育実践とICTを組み合わせることで、さらなる教育活動の充実が図られます。



Global and Innovation Gateway for All  
**GIGAスクール構想とは…**  
一人一台の学習者用コンピュータと、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、子供たち一人一人の資質・能力がより効果的に育成できる教育・ICT環境を実現しようと全国で展開される取組のこと。

一人一台  
コンピュータによって  
授業はどう変わる？



**一斉授業**  
一人一人の反応を踏まえた双方向型の授業が可能に！



**【毎日の学習で】**  
授業動画や学習アプリの活用により、自分の学習状況や進度にあった学習に取り組みます。



**【資料・作品制作で】**  
インターネットを用いた情報収集や自らが撮影した写真・動画を用いて、資料や作品の制作を行います。



**個別学習**  
一人一人の状況やニーズに応じた個別学習が可能に！



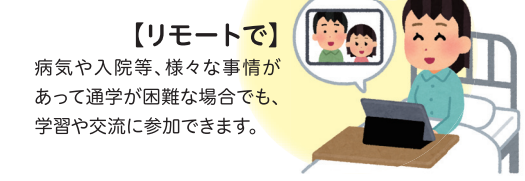
**【音声入力で】**  
音声入力機能を使って、感想文を作成したり、英語の正しい発音をチェックしたりします。



**【協働的な学習で】**  
クラウド上にある学習支援ツールなどを活用し、協働してデータを編集したり、リアルタイムで意見を書き込んだりします。



**協働学習**  
一人一人の考えを即時に共有し、子供同士で多様な意見の交換が可能に！



**【リモートで】**  
病気や入院等、様々な事情があって通学が困難な場合でも、学習や交流に参加できます。

受賞!!

## 「第8回プラチナ大賞」でお身代わり仏像の取組が優秀賞・きらり活動賞を受賞



お身代わり仏像の奉納の様子

和歌山県立博物館が、県立和歌山工業高等学校・和歌山大学と連携して取り組んでいる、3Dプリンター製文化財レプリカを活用した文化財の防犯・防災対策事業（「高校生・大学生と創る「お身代わり仏像」Project～未来に伝える 和歌山の文化財～」）が、第8回プラチナ大賞（プラチナ構想ネットワーク他主催）にて優秀賞・きらり活動賞を受賞しました。少子高齢化や過疎化という地域社会が抱える課題に対して、地域の未来を担う生徒や学生とともに実効性のある取組を行っていることが評価されました。



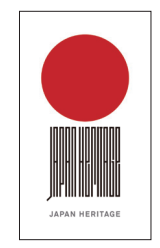
プラチナ大賞とは…日本が目指すべき、豊かで快適で威厳をもって光り輝く未来である「プラチナ社会」を体現している、または実現しようとしている全国各地の取組を「賞」というかたちで称え、広く社会に発信することを通じて、「プラチナ社会」実現に向けたビジョンや具体的なアクションの理解・浸透を図ることを目的として創設されたものです。

認定!!

## 葛城修験と女人高野が日本遺産に新規認定

和歌山県に関する2つのストーリーが日本遺産に認定されました。

1つは「葛城修験」-里人とともに守り伝える修験道はじまりの地です。葛城山脈は、修験道の開祖・役行者（えんのぎょうじゃ）が初めて修行した地で、修行には人々との深いつながりがありました。



「葛城修験」のさいとうおおごまく探燈大護摩供（和歌山市）

世界遺産の吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称され、修験道の歴史の始まりの地です。

もう1つは『女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～』です。近代まで高野山内に入らなかった女性たちは、女人高野と呼ばれるお寺に参拝しました。



「女人高野」である慈尊院（九度山町）

優美な曲線を描くお堂、柔和なお顔の仏像、豊かな周囲の樹々が調和した、訪れる女性たちを癒し続ける空間です。

# 展示・イベント

いずれも休館日は月曜日（祝日の場合は翌平日）です。  
※県立博物館・県立紀伊風土記の丘・県立自然博物館・県立近代美術館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

県立博物館 和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670

企画展 | きのくにの物語絵 期 3月13日(土)～4月18日(日) 和歌山県には、寺社の成り立ちなどの物語を美しい絵で語る絵巻物が数多く残されています。きのくにの「絵解き文化」に注目しながら、さまざまな物語絵の作品を紹介します。



くまのこんげんえんぎえまき 熊野権現縁起絵巻（県立博物館蔵）

県立紀伊風土記の丘 和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123

春期企画展 | 紀州の獅子と獅子頭 期 3月20日(土)～5月9日(日) 紀州の人々に長いあいだ親しまれる獅子舞について、県内各地の獅子頭など資料を集め、その特色や和歌山の祭の歴史を紹介します。



ひろはちまん でんがく 「広八幡の田楽」の獅子（広川町）

県立自然博物館 海南市船尾370-1 ☎073-483-1777

いきのくに | 野外博物館 | 巨大アンモナイトをさがせ!! 開催日時 3月21日(日) 13:00～16:00 開催場所 湯浅町栖原 アンモナイトなど、中生代白亜紀の古生物の化石をさがします。巨大なアンモナイトが見つかるかも!? 【募集対象】小学生以上一般 ※小学生は保護者同伴 【定員】30名(要申込) 【申込締切】3月7日(日)



県立近代美術館 和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690

臨時休館のお知らせ 令和3年1月25日(月)～4月23日(金)まで臨時休館となります。



# きのくに コミュニティ スクール

vol.08 | 串本町

「きのくにコミュニティスクール」とは、学校運営協議会を設置した学校(コミュニティ・スクール)とそれを支える既存の「共育コミュニティ」等との連携・協働により、社会総掛かりで教育を実現する仕組みです。

串本町は、平成29年度から町内全小中学校において、学校運営協議会を設置し、学校と地域との連携・協働により、「地域とともにある学校」をめざして取組を進めてきました。過疎・少子高齢化は当町も例外ではありませんが、学校と地域が連携・協働することにより、次世代を担う子供たちが地域活動に参加する機会が増えました。「子どもたちが参加することで地域が元気になる」、「子どもたちは地域の元気の素や」との声も聞かれるようになり、学校運営協議会の取組が、学校だけではなく地域の活性化につながることを皆が実感しつつあります。

その中の一つである古座小学校では、地域を代表する方々が委員となり、学校の運営や課題等に意見を出し合い、活発な協議を行っています。特に、国の重要無形民俗文化財の「河内祭」を中心に、地域が誇れる郷土文化を生かした体験学習に力を入れています。

## 伝統を受け継ぎ、守っていく

古座小学校には、「河内祭」を継承し広げていきたいという地域の方々の願いがあります。郷土を愛し、郷土の伝統を大切にふるさと学習をコミュニティ・スクールに取り入れ、毎年、「河内祭」で「御舟」を装う笹飾り作りに取り組んでいます。

伝統の継承という観点から、学校では、全校児童が一緒になって取り組み、高学年から低学年へ作り方を伝えています。

「河内祭」の「御舟」は、「河内大明神」という神額をお運びする大役を担っています。地域の大切な祭に自分たちも参加しているという誇りは、子供たちの自己肯定感を高めることにつながっています。

## 伝統に触れ、学ぶ

古座小学校出身で、祭囃子を演奏できる大学生を招き、笛や獅子舞を習い始めたきっかけや、祭に参加する意義や思いなどを語っていただきました。また「河内祭御舟謡保存会」の皆さんには、「河内祭」や秋祭で歌われる「御舟謡」をご披露いただく機会を設け、貴重な体験談や独特な重厚感のある謡に、児童は興味関心を抱きながら聞き入っていました。

「きのくにコミュニティスクール」の仕組みを活用し、地域の方々とともにこれらの取組を継続していくことで、郷土の素晴らしい伝統を大切に、地域社会の一員として、その発展に寄与できる児童の育成をめざします。



全校児童による「笹飾り作り」の様子

子供たちが作った「笹飾り」



大学生による笛の実演、語り部の様子

# きのくに教育めぐり

## かつらぎ町 教育委員会



かつらぎ町は、東北東部・伊都郡西部に位置し、年間を通じて様々なフルーツが栽培される町です。写真は丹生都比売神社の太鼓橋。

## 教育長挨拶

かつらぎ町教育委員会 池田 八主雄  
教育長

超スマート社会を生き抜くために、選択と正しい決定ができる力の必要性が示されています。それを踏まえ、町では豊かな自然や歴史と文化を生かして、「歴史から学ぶ」「現代を学ぶ」「未来を学ぶ」という三つの学びを大事にしています。

## 「歴史から学ぶ」ことの意義

歴史教育は、教育の中心となる知・徳・体の徳の部分です。地域の歴史を知ることは、豊かな心を育むことにつながります。例えば、今まで気にしていなかった通学路の木が、実は樹齢600年超、近畿一の楠であると、ふるさとに対する違った見方ができるようになります。また将来、異文化を理解するためには、自分の文化を理解しておく必要があります。



三谷坂ウォーク

## 「現代を学ぶ」とは

知の部分では、学力向上を、学ぶ上での基礎と位置付けています。その取組として①チャイムスタート・チャイムエンドの徹底…授業時間確保と教師の授業実践を大切にしています。②ノートの充実…家庭学習でも活用できるよう、授業の流れや自分の思い、友達の考えを書き残し、学習に生かしています。③家庭学習時間の確保…家庭学習の時間を町で統一した決まりにし、家庭でも子供に学習を促しやすくする効果を狙っています。

また、人前で簡潔明瞭に伝える力を育むため、小中学生のビブリオバトル大会を取り入れています。同時に、より読書好きになることも期待しています。

知の部分では、授業を通して子供たちが、食事・睡眠・運動の大事さを知ることにより、基本的な生活習慣を身につけていきます。



学力向上「1年生算数」



人権学習「さをり織り体験」



校内ビブリオバトル

## 「未来を学ぶ」に期待すること

町では、子供は未来からの留学生だと思っています。未来ではロボットや人工知能と仲良くしなければなりません。そのために行うのがプログラミング教育です。町では人型ロボットのペッパーをツールとして先行的に取り組んでいます。生活の中にはすでにたくさんのプログラミングがあることに気づき、子どもたちの柔軟な考え方で効率を上げる工夫ができるようになってほしいと願っています。子供も教師もとにかくチャレンジが必要です。

## 新型コロナウイルス感染症の予防 ～正しく知って予防しよう～

新型コロナウイルス感染症は、感染して症状が出現する前や無症状で経過する人から気付かないうちに感染することがありますので、学校や家庭においても、以下の感染対策へのご協力をお願いします。



正しい方法で  
こまめにしっかり  
手を洗いましょう。



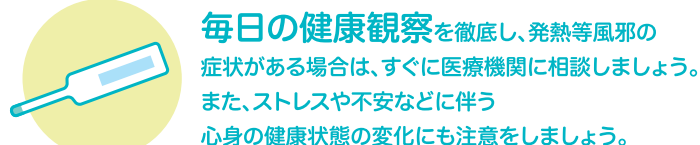
マスクを着用するなど  
咳エチケットに  
努めましょう。



窓やドアを開け  
部屋の換気を行  
いましょう。



他の人とは  
十分な距離をとるなど、  
密を避ける工夫をしましょう。



毎日の健康観察を徹底し、発熱等風邪の  
症状がある場合は、すぐに医療機関に相談しましょう。  
また、ストレスや不安などに伴う  
心身の健康状態の変化にも注意をしましょう。

## 東京2020オリンピック 聖火リレー

2021年3月25日に福島県から、日本全国47都道府県を回るオリンピック聖火リレーがスタートします。和歌山県は三重県から聖火を受け、全国で8番目の2021年4月9・10日の2日間で実施し、奈良県に聖火をつなぎます。

1日目 4/9(金) 通過市町→  
①新宮市 ②那智勝浦町 ③串本町 ④白浜町  
⑤田辺市 ⑥白浜町 ※⑥白浜町については  
スポンサー実施区間です。  
⑦御坊市 ⑧有田市 ⑨海南市・和歌山市 次の日へ

2日目 4/10(土) 通過市町→  
①和歌山市 ②岩出市  
③紀の川市 ④かつらぎ町  
⑤高野町 ⑥橋本市 奈良県へ

セレブレーション会場：和歌山マリーナシティ第1駐車場

セレブレーション会場：橋本市運動公園多目的グラウンド

※セレブレーションの観覧者募集は終了しており、当日は当選者以外入場・観覧はできません。※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により中止となる場合があります。

■観覧・応援について  
●体調が悪い場合は、観覧をお控えください。●沿道での観覧の際は、密集を避け、マスク着用の上、大声は出さず、拍手による応援をお願いします。●聖火リレー実施の様子は、インターネットライブ中継で視聴できます。  
※その他詳細は公式HPをご覧ください。



オリンピック聖火リレー和歌山 検索